

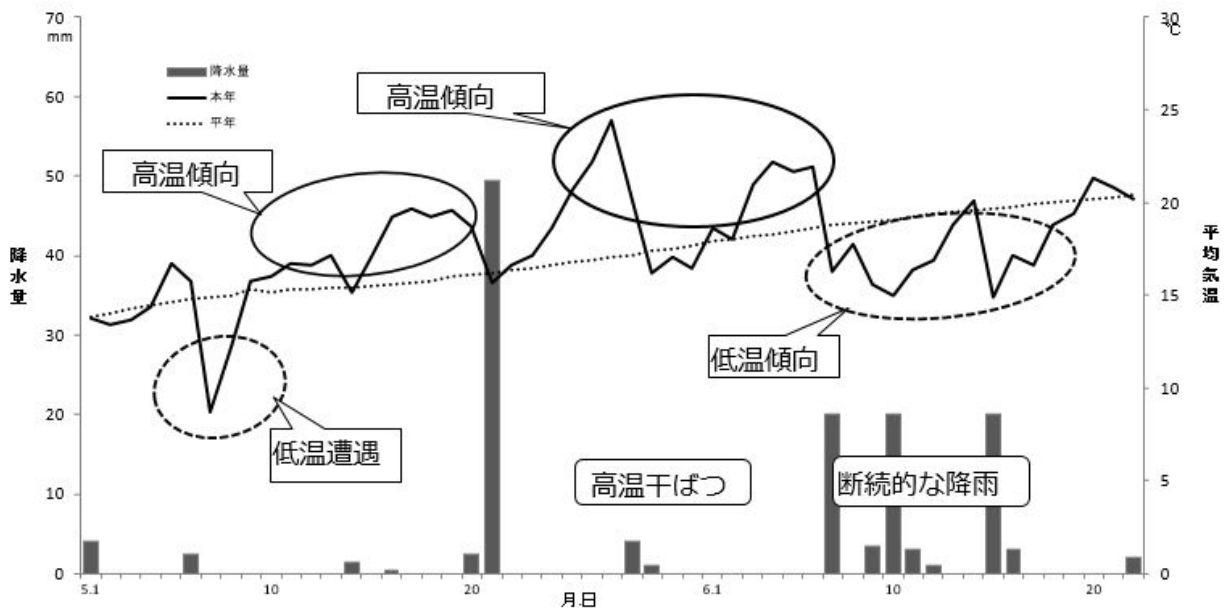
農業協同組合米穀生産指導担当者 様
 全農長野生産事業部米穀課担当者 様
 全農長野中信事業所生産販売課米穀担当者 様
 関東農政局長野支局松本地域センター担当者 様
 長野県農業共済組合中信地域センター
 松塩筑支所、安曇野支所担当者 様

松本農業改良普及センター技術係作物担当

令和元(平成31)年 作物技術情報 第5号

(水稲の生育状況・出穂期予測、麦の生育・収穫、大豆の湿害・雑草対策について) (5枚送付)

令和元年 気象経過(穂高アメダス 5月1日~6月20日)現在



高温で推移した5月下旬~6月上旬に対し6月中旬からは低温傾向で経過しています。平年より1日早く昨年より1日遅い6月7日に梅雨入りしたとみられ、中旬までは断続的な降雨がありました。

1 水稲生育状況

令和元年

6月15日現在 水稲生育状況

	安曇野市豊科 水稲奨決ほ (5月15日田植) (標高: 560m)						麻績村 定点 (標高620m)	
	コシヒカリ		あきたこまち		美山錦		コシヒカリ	
	草丈 (cm)	茎数 (本/㎡)	草丈 (cm)	茎数 (本/㎡)	草丈 (cm)	茎数 (本/㎡)	草丈 (cm)	茎数 (本/㎡)
本年	31	305	30	233	32	241	39	28.5
平年	30	347	29	295	31	259		
平年比	105%	88%	103%	79%	102%	93%		
昨年	33.5	414	33.2	408	34.1	339		
昨年比	94%	74%	89%	57%	92%	71%		

豊科定点圃場では、草丈はやや長く、茎数は少ない傾向です。

活着は良好でしたが、5月の高温の影響で「ガスわき」が発生し、根の傷みから下葉の黄化や葉先枯れが一部で散見されます。

このため有効茎が確保され、過剰分けつ気味の水田では早めの中干し開始、分けつが不十分なほ場では浅水管理、ワキの多いほ場は軽く落水する等、水稻の生育状況に合わせた水管理をお願いします。

またホタルイ等の残草が目立つ圃場では、農薬登録の範囲内で中期剤や中後期剤による早めの対応をお願いします。

処理が遅れて適応葉令を過ぎると、除草効果が劣るのでご注意ください。

2 DVIによる出穂期予測

水稻幼穂形成期・出穂期予測を開始します。随時更新しますので、最新の情報をご活用ください。

6月20日現在 「生育は、ほぼ平年並み」 と推定されます。

向こう1ヶ月前半の気温は平年並～高いと予報されており、このまま経過すると、出穂は平年より1～2日程度早くなると予想されます。

平坦地で「あきたこまち」を5月上旬に移植したほ場では、6月末～7月上旬より幼穂形成期を迎えることが予想されます。生育状況を把握して、穂肥時期を失しないようにお願いします。

6月20日現在 水稻の生育進度（今後気温が平年並みに経過した場合）

平年との生育進度の比較	6月23日	現在のDVI（発育指数）による生育進度推定
	6月24日	以降 気温が平年並みに経過した場合
	6月24日	以降 気温が平年より2℃高く経過した場合

安曇野市 豊科 標高550m 5月15日植(稚苗)の場合

コシヒカリ 稚苗	DVI	幼穂長 2mm の予測日	幼穂長 10mm の予測日	出穂期 の予測日
本年	0.474	7月16日	7月23日	8月8日
平年	0.458	7月16日	7月23日	8月9日
平年差		-1.687		
+2℃推移	0.474	7月11日	7月18日	8月1日

注) 幼穂長2mm = 幼穂形成期

あきたこまち 稚苗	DVI	幼穂長 2mm の予測日	幼穂長 10mm の予測日	出穂期 の予測日
本年	0.580	7月7日	7月14日	7月30日
平年	0.592	7月6日	7月13日	7月28日
平年差		1.286		
+2℃推移	0.580	7月2日	7月9日	7月23日

注) 幼穂長2mm = 幼穂形成期

3 大小麦について

大麦の成熟期は平年並みになったと見られ、現地では6月8日頃から収穫が開始されました。

小麦は前回の予測と変わらず6月22日頃から成熟期を迎える見込みです。松本農業改良普及センターのホームページに掲載した適期収穫チャート等を参考に、圃場での成熟状況をご確認いただき、適期収穫をお願いします。

小麦の収穫適期は、成熟期から5日後の穀粒水分25%のときです。

松本市島内 麦品種試験（奨励品種決定調査圃場）の暦年値

松本市島内 麦品種試験（奨励品種決定調査圃場）の暦年値

シュンライ

収穫年度	出穂期	成熟期	登熟日数	積算気温
H14	4月21日	6月8日	48	779
H15	4月30日	6月9日	40	676
H16	4月23日	6月2日	40	647
H17	4月29日	6月7日	39	629
H18	5月4日	6月12日	39	661
H19	5月1日	6月13日	43	735
H20	4月28日	6月8日	41	656
H21	4月26日	6月8日	43	686
H22	4月28日	6月8日	41	688
H23	5月3日	6月11日	39	641
H24	5月1日	6月10日	40	634
H25	5月6日	6月18日	43	810
H26	5月3日	6月12日	40	694
H27	4月28日	6月8日	41	728
H28	4月20日	5月31日	41	690
H29	4月28日	6月11日	44	736
H30	5月1日	6月9日	39	686
H31(R1)	4月27日	6月6日	40	685
平年	4月29日	6月9日	41	690
平年差	2日早			

凍霜害

ファイバースノウ

収穫年度	出穂期	成熟期	登熟日数	積算気温
H14	4月22日	6月12日	51	850
H15	5月1日	6月10日	40	685
H16	4月25日	6月10日	46	790
H17	4月30日	6月11日	42	696
H18	5月6日	6月15日	40	725
H19	5月2日	6月14日	43	739
H20	4月29日	6月9日	41	662
H21	4月29日	6月10日	42	680
H22	4月29日	6月9日	41	694
H23	5月4日	6月12日	39	647
H24	5月2日	6月11日	40	639
H25	5月8日	6月19日	42	812
H26	5月6日	6月14日	39	695
H27	4月28日	6月8日	41	728
H28	4月21日	6月2日	42	708
H29	4月30日	6月12日	43	759
H30	5月2日	6月11日	40	708
H31(R1)	5月1日	6月10日	40	700
平年	4月30日	6月11日	42	717
平年差	1日早			

凍霜害

シラネコムギ

収穫年度	出穂期	成熟期	登熟日数	積算気温
H14	5月3日	6月21日	49	869
H15	5月9日	6月27日	49	918
H16	5月3日	6月20日	48	881
H17	5月5日	6月22日	48	857
H18	5月9日	6月29日	51	950
H19	5月7日	6月25日	49	881
H20	5月5日	6月27日	53	912
H21	5月6日	6月24日	49	877
H22	5月6日	6月23日	48	885
H23	5月12日	6月28日	47	870
H24	5月9日	6月25日	47	814
H25	5月12日	6月29日	48	949
H26	5月12日	6月25日	44	830
H27	5月6日	6月20日	45	825
H28	5月1日	6月15日	45	830
H29				
H30	5月10日	6月22日	43	
H31(R1)	5月8日			
平年	5月7日	6月24日	48	877
平年差	1日遅			

凍霜害

しゅんよう

収穫年度	出穂期	成熟期	登熟日数	積算気温
H15	5月10日	6月26日	47	884
H16	5月4日	6月20日	47	864
H17	5月5日	6月22日	48	857
H18	5月9日	6月29日	51	950
H19	5月7日	6月27日	51	926
H20	5月5日	6月27日	53	912
H21	5月7日	6月25日	49	886
H22	5月6日	6月24日	49	905
H23	5月12日	6月27日	46	845
H24	5月9日	6月25日	47	814
H25	5月12日	6月29日	48	949
H26	5月12日	6月25日	44	830
H27	5月6日	6月21日	46	843
H28	4月29日	6月14日	46	833
H29	5月10日	6月27日	48	937
H30	5月10日	6月21日	42	
H31(R1)	5月10日			
平年	5月7日	6月24日	48	878
平年差	3日遅			

凍霜害

ゆめかおり

収穫年度	出穂期	成熟期	登熟日数	積算気温
H19	5月7日	6月24日	48	861
H20	5月6日	6月24日	49	833
H21	5月4日	6月21日	48	838
H22	5月4日	6月21日	48	885
H23	5月11日	6月27日	47	859
H24	5月7日	6月23日	47	817
H25	5月11日	6月28日	48	944
H26	5月12日	6月25日	44	830
H27	5月4日	6月18日	45	819
H28	4月25日	6月11日	47	826
H29	5月9日	6月21日	43	832
H30	5月12日	6月23日	42	
H31(R1)	5月6日			
平年	5月6日	6月22日	46	851
平年差				

凍霜害

ゆめきりり（東山48号）

収穫年度	出穂期	成熟期	登熟日数	積算気温
H22	5月5日	6月20日	46	786
H23	5月10日	6月26日	47	847
H24	5月8日	6月24日	47	808
H25	5月11日	6月29日	49	966
H26	5月12日	6月25日	44	830
H27	5月4日	6月19日	46	836
H28	4月28日	6月12日	45	804
H29	5月9日	6月21日	43	832
H30	5月6日	6月18日	43	
H31(R1)	5月7日			
平年	5月7日	6月22日	46	840
平年差				

凍霜害

※H30出芽不良で参考値

【参考】 登熟積算気温による大・小麦の成熟期の推定(5月26日現在)

成熟期までの積算気温を大麦は650~700℃、小麦は850~900℃として推定しています。

平均気温は穂高アメダス値です。5月25日までは本年値、以降は平年値を用いています。

月日	本 年									
	平均気温									
4月27日	6.3	大麦								
4月28日	7.2	4月28日出穂圃場								
4月29日	11.3		11	大麦						
4月30日	11.9		23	4月30日出穂圃場						
5月1日	13.8		37		14	大麦				
5月2日	13.4		50		27	5月2日出穂圃場				
5月3日	13.7		64		41		14			
5月4日	14.4		79		55		28			
5月5日	16.7		95		72		45	小麦		
5月6日	15.8		111		88		61	5月6日出穂圃場		
5月7日	8.7		120		97		69		9	
5月8日	12.2		132		109		82		21	小麦
5月9日	15.8		148		125		97		37	5月9日出穂圃場
5月10日	16.0		164		141		113		53	16
5月11日	16.7		180		157		130		69	33
5月12日	16.6		197		174		147		86	49
5月13日	17.2		214		191		164		103	67
5月14日	15.2		229		206		179		118	82
5月15日	17.1		247		223		196		136	99
5月16日	19.2		266		243		215		155	118
5月17日	19.7		285		262		235		174	138
5月18日	19.2		305		281		254		194	157
5月19日	19.6		324		301		274		213	177
5月20日	18.7		343		320		293		232	195
5月21日	15.7		359		335		308		248	211
5月22日	16.6		375		352		325		264	228
5月23日	17.2		392		369		342		281	245
5月24日	18.6		411		388		361		300	263
5月25日	20.7		432		409		381		321	284
5月26日	22.2		454		431		404		343	306
5月27日	24.4		478		455		428		367	331
5月28日	20.1		498		475		448		387	351
5月29日	16.2		515		491		464		404	367
5月30日	17.1		532		509		481		421	384
5月31日	16.5		548		525		498		437	401
6月1日	18.6		567		544		516		456	419
6月2日	18.0		585		562		534		474	437
6月3日	21.0		606		583		555		495	458
6月4日	22.2		628		605		578		517	480
6月5日	21.7		650		627		599		539	502
6月6日	21.9	成	672		648		621		561	524
6月7日	16.3	成	688	成	665		638		577	540
6月8日	17.8	成	706	成	683		655		595	558
6月9日	15.6		721	成	698	成	671		610	574
6月10日	15.0		736		713	成	686		625	589
6月11日	16.4		753		730	成	702		642	605
6月12日	16.9		770		746		719		659	622
6月13日	18.8		788		765		738		677	641
6月14日	20.1		809		785		758		698	661
6月15日	14.9								712	676
6月16日	17.2								730	693
6月17日	16.6								746	710
6月18日	18.8								765	728
6月19日	19.4								784	748
6月20日	21.3								806	769
6月21日	20.8								827	790
6月22日	20.2							成	847	810
6月23日	20.5							成	867	831
6月24日	20.6							成	888	成 851
6月25日	20.8								909	成 872
6月26日	20.9								930	成 893
6月27日	21.0								951	成 914
6月28日	21.1								972	成 935
6月29日	21.3								993	成 956
6月30日	21.4								1014	成 978

4 大豆の湿害・雑草対策について

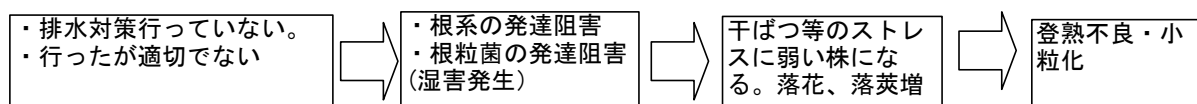
播種後1か月間は、大豆の良好な出芽、初期生育の確保、効果的な雑草防除に最も重要な時期ですので、下記の点についてご留意ください。

(1) 湿害対策の徹底

額縁明渠や排水溝等を設置し、湿害対策をしっかりと行うことが、大豆の出芽や初期生育を安定させるのに最も重要です。また湿害対策が干ばつ対策にもつながり（排水溝が灌水路として使える）ます。

明渠や排水溝はただ掘るだけでなく、水尻につながっているか・・圃場外に確実に排水ができていないか・・を再度ご確認ください。

【 湿害～干ばつによる減収パターン 】



(2) 雑草対策について

播種後土壌処理除草剤は必ず散布してください。土壌処理除草剤の効果を引き出すには、除草剤処理時の碎土状況（粗いと効果が劣る）や土壌水分状況（乾きすぎだと効果劣る）が重要なポイントです。

また播種後2週間位で圃場を観察し、除草剤の効果の確認をお願いします。残草状況によっては、茎葉処理剤の処理をご検討ください。雑草が大きくなりすぎると、茎葉処理剤の効果が十分に発揮されない場合がありますので、タイミングを失しないようにお願いします。

近年、帰化アサガオの発生が問題になっています。放置すると2～3年で、ほ場に蔓延して手に負えなくなるので、発生の少ないうちに、ほ場から除去することが重要です。

帰化アサガオに対しては、「茎葉処理除草剤」と「非選択性除草剤の畦間処理」を組み合わせた対策が有効です。詳細は普及センター担当までお尋ねください。